

第74回国民体育大会高萩市準備委員会設立趣意書

2019年（平成31年）に、第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」が開催されます。1974年（昭和49年）第29回大会以来、2度目の開催となります。

国民体育大会は、昭和21年、戦後の混乱期に第1回大会が開催されて以来、我が国最大のスポーツの祭典として、国民の健康増進と体力向上、スポーツの普及・発展、地域スポーツの振興等に大きく寄与してまいりました。

高萩市では、正式競技としてウエイトリフティング競技と軟式野球競技を開催いたします。

近年、少子・高齢化の進行、高度情報社会の進展等、社会経済情勢の変化によりスポーツを取り巻く環境も大きく変化しており、体を動かす機会が減り、健康で活力ある生活を送ることが困難になりつつあります。

このような中、生きがいつくりや健康づくり等、様々な観点から、スポーツに親しむ機会を増やすことへの期待とニーズが高まっています。

国民体育大会が高萩市において開催することは、暮らしの中にスポーツを定着させ、市民が健康で元気に暮らせるよう、「活力あるまちづくり」を目指すうえで、極めて有意義なものであります。

さらに、恵まれた自然や歴史・文化等、高萩市の魅力を広く全国にアピールする絶好の機会となります。

このような意義ある国民体育大会を成功させるためには、選手・監督・役員をはじめ、高萩市を訪れる方々を受け入れていけるよう開催準備に取り組む必要があります。

その様なことから、「第74回国民体育大会高萩市準備委員会」を設立し、諸準備に万全を期するものであります。

平成27年7月21日

第74回国民体育大会高萩市準備委員会設立発起人

高萩市長	小田木 真 代
高萩市議会議長	吉 川 道 隆
高萩市体育協会会長	棚 谷 稔
高萩市商工会会長	沼 野 辰 三
高萩市観光協会理事長	菊 地 啓 正
高萩市副市長	泉 幸 一
高萩市教育委員会教育長	小 沼 公 道